



イベント 終了しました

シリーズ「文化資源の愉しみ方」第1弾 『響夜学～経営と文化のいい関係を考える～』 第3回「宝塚歌劇100年 ～東京宝塚劇場を中心に～」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>兵庫県の鄙びた温泉地に「宝塚歌劇団」が誕生して100年を迎えます。阪急電鉄を創業し、大衆の生活向上、文化向上を常に考えていた小林一三が、「老若男女誰もが楽しめる国民劇」をめざし創設された宝塚歌劇は、いまや日本のみならず海外にも広くファンを獲得しています。</p> <p>鉄道会社がこうした劇団を保有し続け、宝塚歌劇が一世紀にわたって続いてきたのはなぜでしょうか。会社経営と劇団興行との関係性から、文化と経済のあるべき関係を考える、シリーズ最終回！</p> <p>20時15分からは地下1階Library Dining HIBIYAにて、講師と直接お話し、交流をはかることが出来る懇親会を1時間行います。</p>
日にち	2014年02月12日（水） 19:00から21:15
日にち説明	当日の受付開始18:30～

場所	4階 スタジオプラス (小ホール)
定員	40名 (申込順)
参加費用	3000円 (懇親会費用含む)

講師・出演者	久保孝満
プロフィール	<p>■久保 孝満 (くぼ たかみつ)</p> <p>昭和57年阪急電鉄(株)入社。平成4年から宝塚歌劇団。花組・月組・宙組などを中心にプロデューサーとして10年以上にわたり100本以上の作品・公演を制作する傍ら、海外公演にも携わる。平成16年から(株)コマ・スタジアムと(株)シアター・ドラマシティの経営再建に取組み、同年(株)梅田芸術劇場の常務取締役総支配人に就任して、新会社の経営を黒字軌道に乗せる。平成21年から現職に。</p>

主催	一般財団法人デジタル文化財創出機構
共催	千代田区立日比谷図書文化館
協力	企画：連想出版

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館 (03-3502-3340)
申込期間	2013年12月25日 10:00 から2014年02月12日 19:00
申込方法	電話 (03-3502-3340) 、Eメール (college@hibiyal.jp) 、来館 (1階受付) いずれかにて、①講座名(または講演会名) 、②お名前 (よみがな) 、③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2014年 02月						
	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	

発信日	2013.12.03
-----	------------

[ツイート](#)

